

神戸中通信



〒513-0038 鈴鹿市十宮町 1335 TEL 059-382-0305

神戸中学校東方から八重垣神社を望む

今回の「神戸中通信」は、「災害発生に備える」「1 時間・1 時間の授業を大切に」「なせば成る なさねば成らぬ何事も 成らぬは人のなさぬなりけり」についてお伝えします。

【神戸中 HP「QR コード」】



「災害発生」に備える！

6 月 17 日（木）、「全国瞬時警報システム（Jアラート）」を利用した試験放送が実施され、午前 10 時 00 分に流される試験放送に合わせて、地震発生を想定した「一次避難訓練」を行いました。



放送機器の不具合もあって午前 10 時 00 分の試験放送が、校舎内外のスピーカーから流れないといったアクシデントもありましたが、その後、学校独自で 10 時 25 分に Jアラート訓練放送を流し、一次避難訓練を実施しました。

なお放送機器の不具合は、6 月 17 日（木）中に点検確認を終え、復旧しています。

Jアラートなどの“緊急放送”が流される場合は、地震発生などの災害が目前に迫っているときです。

地震発生の場合には、「一次避難」として、室内では“机の下に潜り、机の脚を持つ”行動が必要です。また、屋外では、“倒壊の危険のあるものから離れ、身をかがめる”行動が必要です。

その後、「二次避難」として、教員の指示に従って“グラウンドなど、二次避難場所への避難を行う”こととなります。

「鈴鹿市のホームページ」の「防災情報」

からは、“災害発生時の様々な情報”や“市内の降水量”，河川浸水想定区域及び水深見込みを地に示した“防災マップ”や“避難場所”など、様々な情報が掲載されています。

いざという時の備えに一度御確認ください。



1 時間・1時間の“授業”を大切に！

1 学期も早いもので明日 6 月 23 日（水）からは“1 学期期末テスト”を迎えます。各授業では、一人一台パソコンの活用を進めています。また、グループでの活動を大切にし、仲間と課題を考えたり、対話を深めたりする機会を設けています。

保護者の皆様には、コロナ禍にあつて授業参観の機会を設けられておりませんが、学校ホームページには、“日々の授業の様子や学校生活の一コマを掲載”しておりますので、神戸中通信と合わせて学校での様子を御覧いただければと思います。



「なせば成る なさねば成らぬ何事も 成らぬは人のなさぬなりけり」

これは、江戸時代中期の大名で出羽国（現在の山形県）米沢藩の第 9 代藩主“上杉鷹山（うえすぎ ようざん）”の言葉です。“上杉鷹山”は、藩の財政が底をつくといった存亡の危機から藩を立て直した名君とされています。

この言葉には、どんなことでも“**やってできないことはない。できないのは自分が行動を起こそうとしていないためだ。**”といった思いが込められています。

学習や部活動などで上手くいかないことがあっても、“**前向きな気持ちと行動力**”で、“**より良く変えていくことができる**”ということに通じると思います。